

おたかぎ 2023年1月号 第62号 社協だより

今号の内容

- ② 年頭のあいさつ 稲穂会「秋のドライブ」
- ③ 「希望の旅」「クリスマスプレゼント」
「年末弁当」
- ④ 浴室改修工事(喬木荘、デイ)、デイサービスの様子
- ⑤ たかぎボランティア・地域活動情報誌
さくみち
- ⑥ 結婚相談所から/3か月の予定/編集後記

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス http://takagi-syakyo.com/
●印刷● 龍共印刷株式会社

～年末のフードドライブを行いました～



12月に行ったフードドライブ。たくさんのお米や食料、日用品をご寄付いただきました。フードドライブで集まった品は、12月29日に食料無料配布会を行い、必要としている方々に届けられました。

新型コロナウイルスによる影響の長期化に加え、物価高騰により、例年にも増して、支え合いの大切さを感じるフードドライブとなりました。多くの皆様のご協力、ありがとうございました。

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました



10月1日から実施しました赤い羽根共同募金運動に対し、皆様方の温かいご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。皆様からご寄付いただきました募金は、村内の地域福祉事業で大切に活用させていただきます。

☆11月23日に行われた「ふれあい広場」では、中学生のボランティアの皆さんが、赤い羽根共同募金の募金活動で大活躍してくれました☆

【たかぎ社協だよりは、社協会費と赤い羽根共同募金の配分金が使われています】

ご協力ありがとうございました。

本年もよろしくお願ひします。

年頭のご挨拶

喬木村社会福祉協議会 会長 座光寺 秀元

新年あけましておめでとございます。今年も新年の幕開けを皆様と共に迎える事が出来ました。

年の始まりは、改まった気持ちになります。これが前進できるきっかけでもあります。

昨年の世相を反映する漢字は「戦」と発表されました。コロナとの戦いと、ウクライナの戦いから始まった、インフレとの戦い等により、人との関わり合い方の制限の中で、仕事や、働き方に大きな影響もあり、まだまだ厳しい状況に終わりが見えませんが、家族やコミュニティのつながり、人と人のつながりの必要性は強く感じます。

ご承知のように本年は卯年です。干支は癸卯（みずのと・う）です。日本経済も力強く跳ねて、景気が良くなる年であってほしいと願っています。

さて ウサギと言うと、どんなイメージをお持ちですか。私は「月」を思い浮かべます。

今から1269年前、鑑真が、日本に来るにあたり「山川異域 風月同展 寄諸仏子 共結来縁」(中国と日本は、山も川も異なるが、風と月は同じで、ともに仏縁の在る所だ)として、決意され「戒律」を日本に伝えました。その後 戒律は比叡山の開祖「最澄」等に引き継がれ、日本独自の進展を見せ大乗戒壇へと繋つて行きます。山家学生式(さんげがくしょうしき)に「一隅を照らす」3つの実践があります。1. あらゆる命に感謝、2. ありがとつての心で行動する、3. 共生の中で地球にやさしい生活を、です。すでに古くから、共生の目標が掲げられていて、「忘己利他」(己を忘れ、他を利するは慈悲の心)の精神も脈々とつながっています。

今でいう「SDGs」や「福祉」の概念と同じに見えます。時代が変わろうと、生物は光と水の中で、空気に包まれながら、循環型地域共生社会を維持する責任が人類にはあるように思います。社会福祉法人として、「人は 人により支えられる」、介護保険事業と社会福祉事業の本質は変わらず、これらの事業を通して、社協は、持続可能な地域共生社会の実現を目指します。

そして 気持ちも新たに、変化する厳しい状況に、立ち向かっていく決意を、皆さんとともに持ちたいと思います。

また 社協の将来を見据えて、行政等関係団体との信頼関係を築ながら、着実に業績を積み重ね、持続可能な組織として、邁進してまいります。

皆様のご多幸と、健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。どうぞ、本年もよろしくお願い申し上げます。

久しぶりに皆さんと出かけることができました。

赤い羽根共同募金分配金事業



天龍峡そらさんぽで散策



下条村そばの城にて記念写真

稲穂会 (一人暮らし高齢者の集い)

令和4年10月25日、28日、11月2日と地区ごとに稲穂会で秋のドライブへ天龍峡そらさんぽと下条村そばの城に出かけました。コロナ感染拡大が始まってから皆さんで集まる機会も少なくなっていました。楽しみにされている方々が居ることから感染対策を行い稲穂会で秋のドライブに出かける事ができました。28名の方々が参加され、久しぶりに会う面々に話しも弾んでいました。

まだまだコロナも落ち着きませんが、また皆さんで出かけましょう！！

赤い羽根共同募金配分金事業 希望の旅 報告

障がいのある方とその介護者の方を対象に、秋の行楽「希望の旅」を11月19日(土)に計画し、愛知県蒲郡市へミカン狩りに行く予定でした。

3年ぶりに県外へ旅行に行けるとみなさん楽しみにされていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、残念ながら旅行は中止となってしまいました。

そこで、楽しみにされていた皆様へ少しでも旅行気分を味わっていただくとうと、お弁当とミカンをお配りしました。

来年度の旅行は春頃を予定しています。また、みなさんと楽しく旅行にいけることを今から楽しみに、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



みなさんにお配りしたお弁当です。
「美味しかったよ」と喜んでいただきました。

サンタクロースの 社協会長



村内のある方より『ひとり親家庭にクリスマスケーキをプレゼントしたい』と社協に相談があり、ご寄付をいただきました。その寄付金と赤い羽根共同募金配分金を利用して「喬木村のサンタクロースより」ということで、村内のひとり親家庭に一足早いクリスマスプレゼントを用意し、12月18日(日)と19日(月)にクリスマスケーキとノートをプレゼントしました。

年末に心温まる事業ができたことに、感謝申し上げます。

喬木村のサンタクロースより クリスマスプレゼント

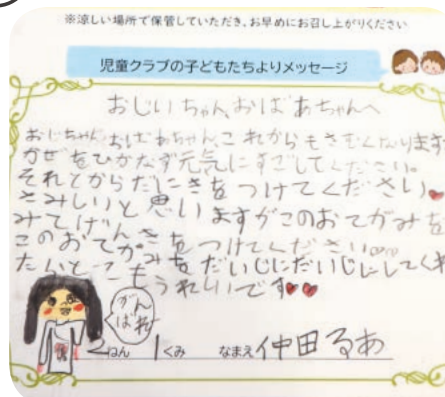


相手のことを思いながら、
あなたがメッセージを書いた
カードをいただきました。



お弁当は、今年度も、村内業者の
べんてん商店さんとごとう商店さんへ
お願いしました。

民生委員の皆様から
届けていただきました。



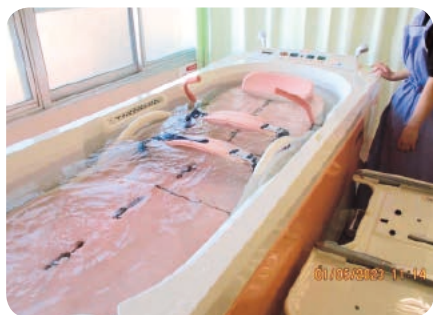
80歳以上のひとり暮らしの方へ、心豊かな年末年始を過ごしていただきたいと願いを込め、12月29日(木)年末弁当を民生委員の皆様より届けていただきました。



赤い羽根共同募金配分金事業 年末弁当をお届けしました

浴室改修工事が行われました

特別養護老人ホーム 喬木荘



喬木荘では、10月13日～10月27日に浴室の改修工事を行い、固定式リフト浴の撤去、寝風呂の撤去・新寝風呂を導入しました。

今回導入した寝風呂は「マリンコート・リモ」という種類で、洗身台が水平に移動し、浴槽（湯）が上下するタイプです。利用者様が安心して入浴できる事、職員の身体的な負担軽減になる事を考えました。

利用者様には「ゆっくりと足を延ばせるし、気持ち良く入れるよ」と安心して入浴していただけています。また、入浴中に顔を拭いたり髪を剃ったりする時に職員が屈まなくてよくなり、身体的負担が減ったという声が聞かれます。

新しい浴槽を導入したことで利用者様に安全に入浴していただき、ますますリラックスできる時間になると良いと思います。

デイサービスふれ愛

デイサービスセンターふれ愛の一般浴室改修を10月末から12月末まで行いました。約2か月間の工事期間中はご利用者様にご協力をいただき簡易浴槽にて入浴を行いながらの工事となりました。

以前の浴槽は大浴場でしたが、様々な情報を集め職員間での検討を重ねた結果、今後のニーズを踏まえ個別浴槽への改装を行いました。今後も安心して気持ちよく入浴して頂けるように取り組んでいきます。



デイサービスセンターふれ愛

オシャレして ネイルで気分も明るく



女性利用者様を対象に爪にマニキュアを塗らせて頂き楽しんで頂ければと思います。ほとんどの利用者様が初めてのマニキュアとの事でしたが、塗った後には「きれい」「また塗ってほしい」との声がありました。

これからも利用者様に楽しんで頂けるようイベントを計画していきます。



たかぎボランティア・地域活動情報誌

さくみち



第 86 号

2023 年 1 月発行

編集・発行

さくみち編集委員会

ボランティアセンター

Tel:33-5520 fax:33-5330

Mail:takagi-chiiki@siren.ocn.ne.jp

喜んで読んでもらえる
ように皆様の良きアド
バイスをお願いします。
高崎 千恵子



喬木村が楽しくなりま
すようにと願ってボラ
ンティアやっています。
今年もよろしくお願い
致します。

木下 洋子

コロナに負けず今年も
ボランティア活動が
んばりましょう!!

白子 喜徳

今年こそコロナが収束
しますように。
ボランティア活動頑張
ります!! 昼神 恭子



皆さんのボランティア活
動を知っていただける機
会を作ります。
社協ボラ担当 中島



今年もよろしくお願いします。



『さくみち』はボランティアに関わる皆様の情報交換に役立て頂きたく、
見やすい、読みやすい、親しみやすいを目指して編集を行います。皆様から
の情報が『さくみち』を育てます。皆様のご意見を編集員にお寄せください。
さくみち編集委員会一同

ぞうきん作り 募集 ボランティア

ぞうきんお届けプロジェクト

ぞうきんを皆さんで作って新学期と
なる村内の小学校、中学校に届けま
す。

『ご自宅でもちょこっとボラ』
多くの皆様のご協力をお待ちして
います。

(受付：みんなの広場アスボ)



【お問合せ】

ボランティアセンター Tel 33-5520
担当：中島



つれづれに思うこと

富田 福与 巳鈴

コロナがなかなか終息せず外出も控えるようにな
ってしまいました。

先日、家でラジオを聴いていたら昔のダルマス
ストーブの話をしていました。

私も小学校の頃の薪ストーブを思い出し思わず
笑ってしまいました。

ストーブのそばの人は火が消えてしまわないよ
うに薪を入れ真っ赤い顔をして教室の後ろの人は
寒い寒いと震えていました。今は部屋中が暖か
くなるようにエアコンがあり快適な環境です。

一方、家では灯油などを節約して生活していま
す。早く暖かくなるといいですね。

まだまだ寒いですが体に注意して元気に冬を乗
り越えましょう。



喬木村が素敵な出会いをサポート

ながの結婚マッチングシステム

NAGANO ai MATCH



喬木村結婚相談所では、村内在住の方へ、スマホや PC からいつでも どこでも気軽に利用できる婚活アプリ『NAGANO ai MATCH』へ登録される方への登録料の補助を行っています。

また、定期的な結婚相談も行っています。結婚相談員が親切、丁寧な対応であなたを応援いたします。

詳しくは結婚相談所 事務局へお問い合わせください。 TEL 33-5520 (担当:中島)

- 2月の予定**
- 心配事相談(中村弁護士)…… 3日(金) 10:00~12:00 福祉センター
 - 結婚相談 …………… 18日(土) 19:00~20:00 社協相談室
 - なずなカフェ …………… 14日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - なずな予防カフェ …………… 28日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - 地域の縁側 ボランティア健康相談室 … 毎週月曜日(祝日除く) 17:00~18:00
- 3月の予定**
- 心配事相談 …………… 3日(金) 10:00~11:00 アスボ
 - 結婚相談 …………… 18日(土) 19:00~20:00 社協相談室
 - なずなカフェ …………… 14日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - なずな予防カフェ …………… 28日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - 地域の縁側 ボランティア健康相談室 … 毎週月曜日(祝日除く) 17:00~18:00
- 4月の予定**
- 心配事相談 …………… 日程未定 10:00~12:00 アスボ
 - 結婚相談 …………… 15日(土) 19:00~20:00 社協相談室
 - なずなカフェ …………… 11日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - なずな予防カフェ …………… 25日(火) 10:00~12:00 アスボ
 - 地域の縁側 ボランティア健康相談室 … 毎週月曜日(祝日除く) 17:00~18:00

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、中止や延期等、日程変更される場合もあります。

職員のかみさん

昨年注目された言葉に「タイパ」がある。「タイムパフォーマンス」の略。時間的な効率のことだそう。[コスバ] (コストパフォーマンス、費用対効果) にならって作られたそう。映画を勝手に短くして投稿する違法な「ファスト映画」なども、タイパ重視の表れなのだそうです。ネットでドラマ等を倍速で観る。つまり趣味でもタイムパフォーマンスを気にすると。好奇心はあるが、無駄に時間を取りたくない。手短かに情報を得たい。回り道をしない。そんな思いからかしら。

仕事でタイムパフォーマンスを意識することはあっても、趣味なんて時間の無駄の極みのような気がするが…。しかし、気持ちはよく判る。一時期、韓流ドラマにハマってDVDの視聴を倍速で観ていた自分がいる。

ただ、年齢を重ねていくと「手間暇かける」ことが愉しかったり、あえて「回り道」を愉しめるようになるから不思議なものだ。T.T

ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

